

静岡市監査委員協議会 会議録

会 議 令和8年度 第5回 監査委員定例協議会

開催日時 令和8年9月4日（金） 午前9時5分～午前10時45分

出席者 監査委員 深澤 俊昭、白鳥 三和子、宮城 展代、山梨 涉
事務局長 小長井 健司

書 記 花村 章弘

宮崎 あゆみ、見城 央倫、齋藤 升美、上野 貴

青野 洋平、神山 悟、袴田 有美子、谷 梓、保田 崇行

会議内容

1 開会宣言 花村参与

2 例月現金出納検査等（7月分）

（1）説明者等

ア 各種会計 青野係長（監査第2係）

イ 病院事業会計 青野係長（監査第2係）

ウ 簡易水道事業会計 青野係長（監査第2係）

エ 水道事業会計 宮崎次長補佐（監査第1係）

オ 下水道事業会計 宮崎次長補佐（監査第1係）

カ 農業集落排水事業会計 宮崎次長補佐（監査第1係）

（2）発言等

ア 各種会計

冒頭、青野係長から、前回の定例協議会で代表監査委員から質問のあった、会計管理者所管預金額調書に記載のある普通預金欄の区分について説明があった。

（深澤代表）

一般会計款別歳入歳出予算の地方特例交付金について、収入済額の累計が前年比400%余の増加となっている要因は何か。

また、特別会計の駐車場事業会計（静岡駅北口地下駐車場勘定）の収入済額において、本月分は前年比15%余の増加となっているが、累計は前年比39%余の減少となっている要因は何か。

（事務局）

地方特例交付金については、令和8年度において、主に住宅ローン控除に伴う個人市民税の減収補填と、自動車等の環境性能割の廃止に伴う減収補填があったためである。

また、駐車場事業会計（静岡駅北口地下駐車場勘定）については、令和7年度は繰越事業があり、これに伴う収入があったためである。

イ 病院事業会計

(白鳥委員)

基金の内容は何か。

(事務局)

この基金は、静岡市立清水病院医療振興整備基金条例に基づき、清水病院における医療設備、機器の整備及び環境美化並びにその他の医療振興資金の財源に充てることを目的に設置されたものである。

ウ 簡易水道事業会計

特になし

エ 水道事業会計

(白鳥委員)

今月の抽出科目である給水費の貸方に23,674,567円計上されているが、これは何か。

(事務局)

給水費内の会計処理で、管路修繕から路面復旧修繕へ科目更正したことによるものである。

オ 下水道事業会計

特になし

カ 農業集落排水事業会計

特になし

3 協議会議事

(1) 協議事項

ア 協第18号 令和7年度井川財産区会計歳入歳出決算審査意見書について

(ア) 説明者

青野係長

(イ) 要旨

議案集により説明

(ウ) 発言等

(深澤代表)

財産に関する調書に記載されている立木の推定蓄積量は、どのように把握しているのか。

(事務局)

後ほど確認して回答する。

(エ) 結果

各監査委員が復命内容を吟味した結果、当該意見書は品質管理方針に規定された達成すべき水準を満たしていることを確認した。

深澤代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、全員一致で承認された。

イ 協第19号 令和7年度両河内財産区会計歳入歳出決算審査意見書について

(ア) 説明者

青野係長

(イ) 要旨

議案集により説明

(ウ) 発言等

(深澤代表)

両河内財産区についても、立木の推定蓄積量をどのように把握しているのか教えてほしい。

(事務局)

井川財産区及び両河内財産区とも、財産区が独自に実測して算定しているものではなく、森林法に基づき県が整備している森林簿のデータを基にしている。森林簿自体は、地域森林計画を策定するための森林の基礎資料として県が作成しており、航空写真等を利用した間接調査法によって森林の状況を把握し、蓄積量を推定している。

(エ) 結果

各監査委員が復命内容を吟味した結果、当該意見書は品質管理方針に規定された達成すべき水準を満たしていることを確認した。

深澤代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、全員一致で承認された。

ウ 協第20号 令和8年度定期監査実施計画の策定について

(ア) 説明者

青野係長

(イ) 要旨

議案集により説明

(ウ) 発言等

(白鳥委員)

社会的包摂推進課とは、どのような業務を行う所属か。

(事務局)

令和7年度における国際交流課の多文化共生係と男女共同参画・人権政策課を統合した所属で、男女共同参画や多文化共生推進などに係る業務を担当している。

(エ) 結果

深澤代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、全員一致で承認された。

エ 協第21号 令和8年度工事監査実施計画の策定について

(ア) 説明者

宮崎次長補佐

(イ) 要旨

議案集により説明

(ウ) 発言等

(深澤代表)

土木工事の選定について、最も金額が大きい工事は深夜作業であり日中の現場調査ができないことから除外したとのことであるが、夜間工事特有の工法はなく、昼間に作業する工事と同様の工法のため、現場確認が可能な日中の工事を選出したということか。

(事務局)

そのとおりである。

(エ) 結果

深澤代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、全員一致で承認された。

(2) 報告事項

ア 報第7号 内部統制の不備に関する報告(令和8年7月分)について

(ア) 説明者

宮崎次長補佐

(イ) 要旨

報告事項により説明

(ウ) 発言等

(山梨委員)

静岡市ふれあい健康増進館ゆ・ら・らでのレジオネラ属菌検出は過去にもあったと思うが、いつ頃か。

(事務局)

令和5年度及び令和6年度に類似事案が発生している。今回の報告では、男性浴室の水風呂だが、令和5年度及び令和6年度は男性浴室の主浴槽で発生しており、いずれも塩素濃度の低下、また、令和5年度は貯湯槽の温度低下、令和6年度は配管消毒が不十分であったことも原因に含まれていた。

(山梨委員)

指定管理者は、いずれも同じ事業者か。

(事務局)

令和3年度から令和7年度までの指定管理者は、公益財団法人静岡市まちづくり公社であり、令和8年4月1日から「輝く静岡 健康づくりパートナーズ」に指定管理者が変わった。代表企業がコナミスポーツ株式会社、構成企業が静岡ビル保善株式会社である。

(3) その他連絡事項

ア 財政援助団体等監査及び学校監査のスケジュール等について

・・・・・・・・・・青野係長及び宮崎次長補佐が説明

イ 令和8年度第4回定例協議会会議録の公表について・・・・・・・・・・花村参与が説明

ウ 9月・10月の日程について・・・・・・・・・・花村参与が説明

4 閉会宣言 花村参与